

3Rとエコライフ

～循環型社会を考える～

話題提供者 **金子 泰純** (和歌山大学システム工学部准教授)

リデュース・リユース・リサイクルすなわち3Rは、身近な環境保全の取り組みです。しかし、それは単にごみ問題の解決のためだけではなく、循環型の社会を築くことにより地球規模の環境問題の解決を目指した活動です。

3Rの意義、循環のしくみについて日常のごみを題材に考えます。

**参加無料
申込不要**

日時

平成26年**5月21日** **水** 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有 (平日終日無料)

次回浪切サロンは裏面へ



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定 (いずれも 19:00～20:30)

日時	テーマ	話題提供者
6月18日(水)	近江商人の経営システム	上村 雅洋 (経済学部教授)
7月16日(水)	現代日本の若者を考える ～ひきこもり支援から見える風景～	山本 朗 (保健管理センター准教授)

第60回 「地域で支える高齢期の生活」のアンケートより

- ◇ たくさんの事例の紹介があり参考になりました。どんなふうに活動が立ち上がるのかと思っていましたが、意外と一人の人の一歩が肝心なんだと思いました。地域包括ケアに向けてどう住民の活動を立ち上げていくかが課題となっていますが、一歩を踏み出すキーとなる人を見つけることが大事で、おしつけでなく自然発生的に見守り活動ができるきっかけが必要かと思いました。(20代・女)
- ◇ 本格的な高齢化社会を迎え、今後は避けられない問題について考えることができました。自分自身の今後についても考えさせられました。ありがとうございました。(40代・男)
- ◇ 地域での生活を続けたいと思っていますが、高齢化や人口減少など、地域力の低下が不安です。まず、自分ができることは何かを考えたいと思います。(50代・男)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、後の振り返りに良い。(40代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、今の自分が知りたいテーマだった。(30代・女性)
- ・ 質疑応答の時間があるのが良い。(60代・男性)
- ・ 終了後の自由参加の懇親会が楽しい。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>



🔍 岸和田サテライト

検索